

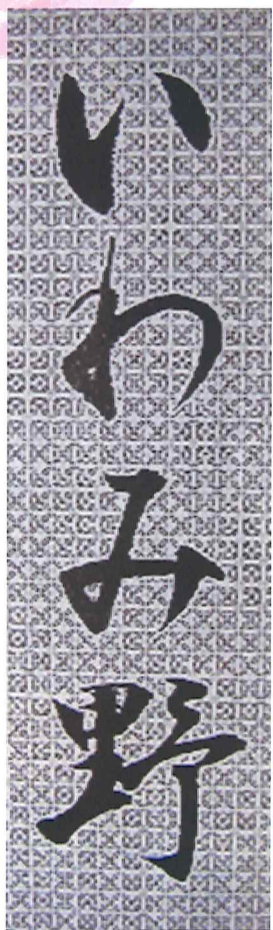


3-1



3年1組担任 嘉戸 和子

「誠意」ということばが道徳の時間に何回か話題になりました。2年間、みんなのことをかわいいなあと感じて過ごしました。担任をすると一緒にいる時間も多く、一人一人の良さを感じることが多かったからです。卒業しても周囲の人にかわいがってもらえる人であってほしいと思うのですが、少し心配です。自分らしさや長所を理解してもらうには努力が必要で、周囲の人の親切や応援、期待が理解できることが大切です。その時に必要になるのが、「誠意」だと思います。誠意ある行動について、みんなと考えることができなくなるのは寂しいです。時々自分の言動を振り返って、「誠意」について考えてみてください。



発行
令和2年3月
江津中学校
PTA広報誌
令和元年度
第3号
題字 山口正友氏

卒業おめでとうございませう!

3年2組担任 濱岡 睦月

3-2



「実力の差は努力の差、実績の差は責任感の差、人格の差は苦勞の差、判断力の差は情報の差、真剣だと知恵が出る、中途半端だと愚痴が出る、いい加減だと、言い訳ばかりする、本気でやるから、大抵のことはできる、本気でやるから何でも面白い、誰かが助けてくれる」

すべてのことに本気で取り組んできたみなさんとの2年間でした。うれしいうれしいこと、一緒に笑ったこと、一緒に守れなかったり、人の心を傷つけたりして、怒り、たこと、進路について一緒に悩んだことなど、すべてが良き思い出です。自分を選んで新たな道での活躍を期待しています。卒業おめでとうございませう。

学年主任 山本 由紀子



一緒に過ごした3年間が終わります。今、幸せな3年間だったと、心からそう思います。入学した日から、毎日がスリルとサスペンスの連続で、何事もなく1日が終わる日は、安堵よりも物足りなさを感じるようになったのはいつのころからでしょうか。しかし、そのころから、確実に、皆さんは、中学生としての「形と心」を身につけていったように思います。今は堂々と、自分に誇りをもって卒業を迎えてください。みんなの「まなざし」の一つ一つを、私は決して忘れません。ありがとう。

副担任 岸本 浩孝



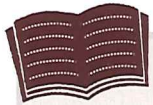
登山の最終目標は山頂です。しかし、人生のおもしろさややりがいとは山頂ではなく、逆境ともいえる中腹にあると思います。また、山頂へ行くまでの道のりは何通りもあり、どの道が正しいという明確な答えもありません。持ち前の若さとチャレンジ精神で、これから先みなさんの目の前に立ちださるであろう多くの荒波を、サーファーのごとく乗り越えていってください。活躍を期待しています。卒業おめでとうございませう。

副担任 福村 海人



皆さんと過ごすことができたのは1年間だけでしたが、一緒に学んだり、活動したりしたことをとても嬉しく思います。中学校では、たくさんの学びや挑戦をしてきたと思います。中学校を卒業すれば、新たな学びや挑戦が始まります。つらいことに直面することもあるかもしれませんが、そんな時は、中学校で経験してきたことを思い出し、自分の力を信じて一歩一歩前に進んでください。新しいステージでの皆さんの活躍を期待しています。

Memories



3-1 関海翔

僕が中学校生活の中で一番印象に残っているのは体育祭です。体育祭では準備することが多くで大変だったけど、うまく分担したり、他の人を手伝ったりして何とか当日までに準備ができました。誰一人としてサボったりせずに協力し合っていて、クラス全員が一致団結していたのがうれしかったし、とても楽しかったです。体育祭の前日には別の組の人から『明日はお互いがんばろう』と言われ、勝つことよりも全校でよい体育祭にしたいと思いました。体育祭は両チームが一致団結して競い合い、とても盛り上がってよいものになりました。



3-1 高橋唯七

3年間の中でも今年度は“挑戦”の1年になったと思います。文化祭もスタイルが一新され、ミルキーウェイホールでの開催となりました。内容も各学年ごとの発表がなくなったり、全校合唱が追加されたりと、戸惑うことが多かったと思います。それでも成功させることができたのは、私たちが全校生徒全員で『絶対に成功させる』という熱意をもって準備を重ね、大きな“挑戦”をしたからだだと思います。自分にとっても、一步成長できた出来事でした。今年度を含め、この3年間本当にいろいろなことがありましたが、支えてくださった方々に感謝を伝えたいです。

江津中学校3年間の思い出



1年『入学式』

2年修学旅行『姫路城』



1年『木工教室』



1年ふるさと探訪『三江線』

2年『生徒会選挙』



3年『バイキング給食』

2年修学旅行『企業見学』



1年『球技大会』

3-2 勝部京

僕が学校の行事で一番印象に残っているのは、3年生最後の文化祭です。前年までと違い、ミルキーウェイホールを会場に合唱コンクールをメインに開催されました。本番に向け、各クラスが2週間前から練習を開始しました。3年2組もグランプリに向けてパート練習から徐々に合わせ、だんだん音がとれるようになっていきました。本番では何度も練習したので、自信をもって臨むことができ、僕たちらしくのびのびと元気な歌声を会場に届けることができました。グランプリではありませんでしたが、クラスの絆がより深まり、最高の思い出を築くことができました。



3-2 山田果穂

私の中学校生活での一番の思い出は、最後の体育祭です。私はデコ担当でした。思っていたよりもサイズが大きくて、期間内に仕上がるか心配でした。でも、デコ担当者全員で下書き、色塗りをし、誰かがミスしたらみんなでカバーし合えるという貴重な経験をすることができました。全員で取り組んだ応援合戦も、ノリがよく明るい赤組全員で優勝を勝ち取ることができました。クラスの仲間だけでなく、1、2年生がいたからこそ、達成感、感動を味わうことができたと思います。手伝ってくださった先生方、来てくださった保護者の皆さん、ありがとうございました。

編集後記

江中健児のほこりをもって

教養部 部長 津田 裕貴

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございませう。そして、だれよりもここまで一生懸命に大切なお子さんを育ててこられた保護者の皆様、おめでとうございませう。中学校生活の3年間はとうとう過ぎたか？ 楽しかった人、悔いが残った人、驚くほど成長した人、いろいろではないでしょうか。次の3年間はこの学んだことを活かして、人生の目標を明確にする3年間になるかと思いますが、ぜひ、他人に奪われないもの(知性・教養)等を身につける期間にしてください。最後になります。今年度の「いわみ野」の発行にあたり、教養部員、教職員の皆様にはご多忙のところ、様々な方面でご協力いただきありがとうございました。

